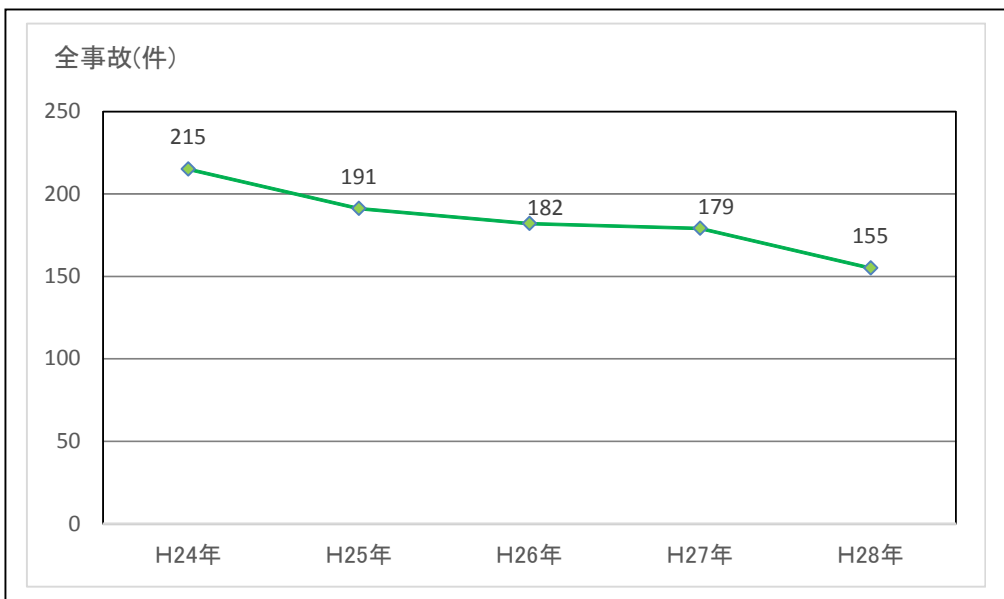


電動車いすの交通事故の発生状況

平成28年の電動車いすに係る交通事故の発生件数は、155件であり、対前年比で24件減少しました。

しかし、交通事故により9人の電動車いすの利用者が亡くなっており、対前年比で2人増加しています。



	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
全事故件数(件)	215	191	182	179	155
死者数(人)	7	5	6	7	9

※ 発生件数は電動車いすが第1当事者又は第2当事者となった交通事故の件数

※ 死者数は交通事故で亡くなられた全ての電動車いす利用者を計上

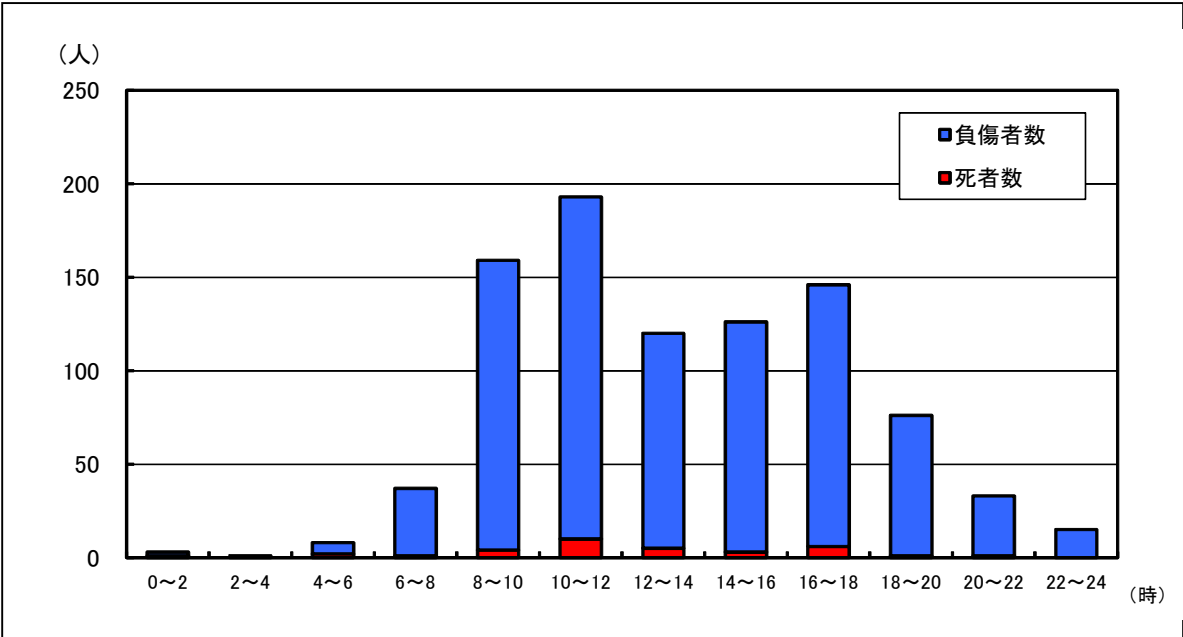
図 電動車いすの交通事故件数の推移（平成24年～平成28年） 出典：警察庁資料

電動車いすの単独事故、電動車いす同士の事故や歩行者とぶつかってケガをさせた事故は、交通事故としては扱われないため、上に示した交通事故統計の中には入りません。

電動車いすに係る交通事故の特徴は・・・

最近5年間における電動車いすに係る交通事故の特徴をみると、次のようなことがあげられます。

◆ 日中の活動時間帯に事故が多発しています。



	(人)												計
	0~2時	2~4時	4~6時	6~8時	8~10時	10~12時	12~14時	14~16時	16~18時	18~20時	20~22時	22~24時	
死者数	1	0	2	1	4	10	5	3	6	1	1	0	34
負傷者数	2	1	6	36	155	183	115	123	140	75	32	15	883

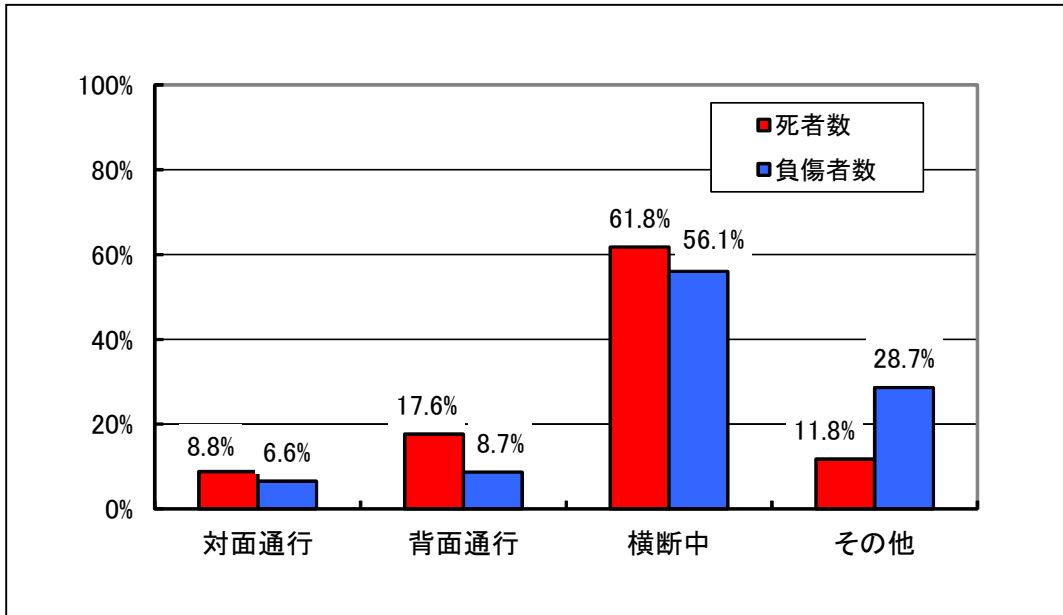
図 電動車いす時間帯別死傷者数（平成24年～平成28年） 出典：警察庁資料

電動車いすに係る交通事故は、朝8時から夕方6時までの時間帯に多発しています。

◆事故は道路横断中に多発しています。

一般の歩行者と同様、電動車いす利用者についても、道路横断中に事故に遭われる方が多くなっています。

特に、亡くなった方のうち、6割以上が道路横断中に事故に遭っています。

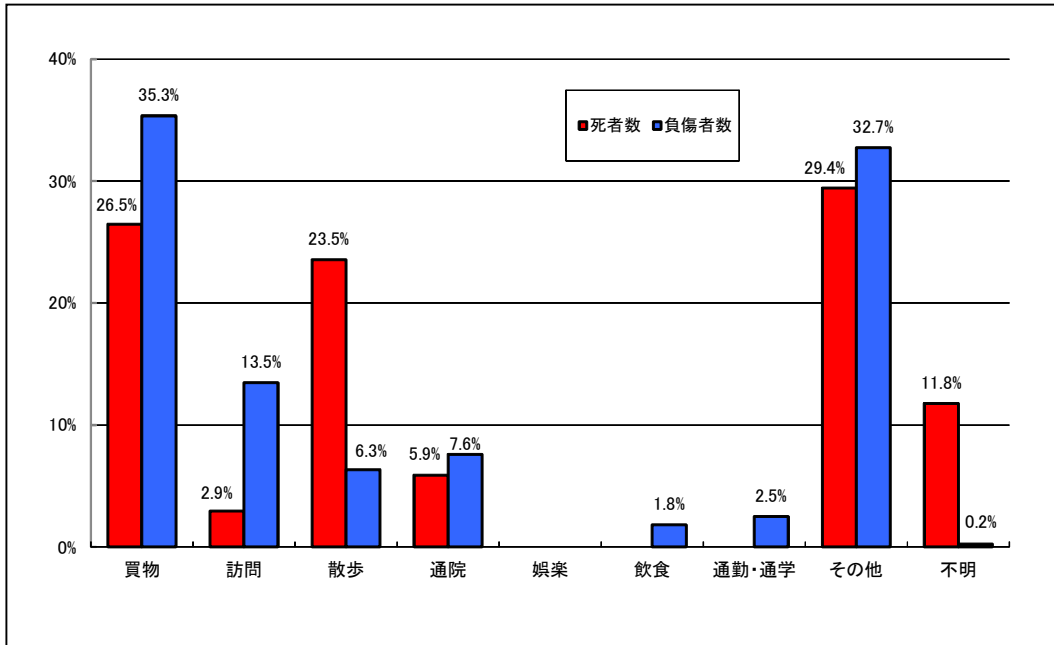


	(人)			
	対面通行	背面通行	横断中	その他
死者数	3	6	21	4
負傷者数	58	77	495	253

図 電動車いす類型別死傷者数（平成24年～平成28年） 出典：警察庁資料

◆ 「買物」等の目的で利用しているときの事故が目立ちます。

「買物」、「散歩」等を目的にして電動車いすを利用する際に事故に遭われる方が多くなっています。



	(人)								
	買物	訪問	散歩	通院	娯楽	飲食	通勤通学	その他	不明
死者数	9	1	8	2	0	0	0	10	4
負傷者数	312	119	56	67	0	16	22	289	2

図 電動車いす通行目的別死傷者数（平成24年～平成28年） 出典：警察庁資料